



2021年度 高ヶ坂・成瀬地区 市政懇談会

次 第

[日時] 2021年10月19日 (火) 18:30~20:00

[場所] 成瀬コミュニティセンター ホール

司会進行： 市民協働推進担当部長 大貫 一夫
高ヶ坂・成瀬地区町内会連合会 上野 恵

○ 連合会長の挨拶

高ヶ坂・成瀬地区町内会連合会 会長 中村 清史

○ 市長の挨拶

町田市長 石坂 丈一

○ 職員の紹介

○ 市政懇談会について

第1部 地域の議題に関する意見交換

- 1 芹ヶ谷公園 芹ヶ谷ひだまり荘の継続使用願ひ 【都市づくり部】
- 2 なるせ児童公園改修工事（災害時公園内を緊急車両が通り抜け可となるように） 【都市づくり部】
- 3 南成瀬小学校跡地の活用について 【政策経営部】
- 4 成瀬駅前交番の前の横断歩道に信号の設置を要望いたします 【道路部】

第2部 市政全般に関する意見交換

市長からの市政報告

○ 閉会の挨拶

閉会挨拶 高ヶ坂・成瀬地区町内会連合会 副会長 鈴木 敏高

2021年度 高ヶ坂・成瀬地区町内会連合会 市政懇談会
議事録(要旨)

[日 時] 2021年10月19日(火) 18:30～20:00

[場 所] 成瀬コミュニティセンター ホール

[出席者] 町田市長 石坂 丈一

政策経営部長 小池 晃

道路部長 神蔵 重徳

都市づくり部都市整備担当部長 平本 一徳

政策経営部広報担当部長 遠藤 雅子

市民部市民協働推進担当部長 大貫 一夫

高ヶ坂・成瀬地区町内会連合会長 ほか22名

事務局 市民部市民協働推進課 5名

市民部なるせ駅前市民センター長

司会進行：市民協働推進担当部長

高ヶ坂・成瀬地区町内会連合会

○高ヶ坂・成瀬地区町内会連合会長の挨拶

○市長の挨拶

○職員の紹介

○市政懇談会について

第1部 地域の議題に関する意見交換

1 芹ヶ谷公園 芹ヶ谷ひだまり荘の継続使用願い

芹ヶ谷ひだまり荘は周辺自治会・町内会からほぼ等距離に位置し、公園利用者の休憩所としての機能だけでなく、上記5団体の集会所としての機能のほか各種地域サークル活動の場として大変利用度が高い施設となっています。ひだまり荘の管轄は市の公園緑地課ですが、地域コミュニティーの中心的交流の場としての役割も相当高いものがあります。今後芹ヶ谷公園の再整備に伴い、場所を変更されることの無いように現在の場所での継続使用を引き続きお願いいたします。

利用状況

昨年と今年はコロナ禍の為に利用が制限されていますが、一昨年以前の5年間の平均利用者数は14,382人で1日平均40人います。また、平均年間利用団体数は1,260団体、1日平均3.5団体が利用しています。ちな

みに平成31年（令和元年）の利用団体は自治会・町内会5、老人会3、学校関係3、幼稚園・保育園9、趣味・勉強会65、懇親会30でした。

建物の現状

元、材木店の自宅用に作られた家屋で建物自体は頑丈に作られていますが、築約50年ほど経ちます。平成12年（2000年）に芹ヶ谷ひだまり荘として改装し、公園を訪れる人達の休憩所として又地域の集会所として利用が始まりました。2013/12～2014/3に耐震工事を行い、現在壁の亀裂や雨漏り等は生じておりません。内部の部屋やトイレや水回りは問題ありませんが、ただ建物外回りは塗装の剥げ等が目立ってきており外から見るとちょっとみすぼらしい感じになっています。

建物についてのお願い

築50年を過ぎていきますので、今の機能を継承して建て替えをして頂ければ一番有難いのですが、それが難しければ外装工事として必要なら追加耐震補強工事、雨戸の取り換え又は塗り直しと手すりの金属のペンキ塗り等を見栄えを良くして、永く継続使用をさせていただきたくよろしくお願い申し上げます。

【回答】

都市整備担当部長

ひだまり荘についてでございますが、現在のところ場所の移動、建替等の計画はございませんので、現在の場所で継続使用していただけます。

また、2013年度に耐震化工事を行っており追加耐震工事の予定はございません。今後も、修繕等が必要になった場合には適宜対応してまいります。

《質疑》

晴見台自治会

議題に書かれているように、2013年に耐震工事をやっていただいでいて、聞いた話なのですが、この耐震工事は今の建築基準に完全に適合したのではなくて、多少簡略化した耐震工事だというようなことを聞いたことがあります。この耐震工事の質的な内容についてはいかがでしょうか。今後また補強する予定がありますでしょうか。

都市整備担当部長

建築基準法に適合しているかというところでは、適合するように工事はしていると思います。今後、追加で耐震の工事の予定はありません。このままで耐震については問題ないと考えしております。その他補修や見栄えについては適宜

調整しながら修繕をしていきたいと考えております。

高ヶ坂第一町内会

この要望を出したきっかけというのが、公園さんだと思いますが、かなり老朽化していて、維持管理もかなり大変だということで、撤去したいというようなお話がちらちら我々の耳に聞こえてきました。そういった関係で、そんなことでは困る、是非ともこのまま存続してもらいたいということで、ここを起点にして地域のコミュニケーションなども出来上がっています。そういったことは全くまっさらにしてしまって、ただ解体をするなんていうことは我々にしても、地域のコミュニケーションを醸成する、盛り上げるのが今の市としての考え方だと思います。そういった中で非常に皆さん心配をしているということで、今回このような質問をしたわけです。

さらに私が考えるのは、老朽化は確かにしていて、将来的に、5年、10年後になるのかどうか分かりませんが、どうしても建て替えをしなければならぬということになるのかなとも思います。そういったことを念頭に置いて、市としても中長期的にこの場所にひだまり荘に代わる建て替えを、なんとか中長期計画の中に盛り込んでいただきたいなということです。是非とも検討していただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。

都市整備担当部長

まず、撤去するという話を聞いたというところですが、どこから聞いたのかわかりませんが、基本的にはこのひだまり荘について撤去する計画も考えも今のところございません。こちらにも利用状況を書いていますので、かなりの利用があって、地域コミュニティの中心的な交流の場として機能しているというところは十分認識しております。いきなりこれを撤去するという考えはございませんのでご安心ください。

あともう一つ、建て替えについて、中長期計画に乗せていくという話ですが、今現在、建て替えの計画自体はありませんが、今後、中期、長期について建て替えについてまた内部で検討、調整していきたいと思っております。よろしく願いいたします。

2 なるせ児童公園改修工事

(災害時公園内を緊急車両が通り抜け可となるように)

成瀬殖産地区自治会の住居は2本の橋で川を渡って車の往来が出来ますが同一道路面に接しており、地震等により崩壊した場合は緊急自動車すら通行できず孤立してしまいます。なるせ児童公園の出入り口(南側)(殖産住宅側)は車の通行は車止めを外せば通れますが反対側(北側)はスロープで路

幅が狭く、車が通ることができません。出入り口を自動車を通れるように改修していただけないでしょうか。一般道路（北側）出入り口を自動車を通れるように改修工事依頼です。通常は車止めのポールなどで、車の通行はさせない管理として緊急時は通行可能として、橋を通らず一般道へ抜けれるようにしていただきたい。非常事態の時は階段以外の通行手段はありません。緊急自動車が通行できるように対策を取っていただきたいです。ご検討の程よろしく申し上げます。

【回答】

都市整備担当部長

なるせ児童公園は、周辺道路と高低差があるため一般車両が通り抜けられるような構造ではありません。

また、緊急車両が通り抜けられるような構造にする場合、高低差を処理するための大規模な工事が必要となり、公園としての機能が一部損なわれてしまいます。災害発生時には、公園を一時避難広場等に活用していただきたいと考えております。

《質疑》

成瀬殖産地区自治会

元から住んでいる方々からいろいろご意見があったので、今回議題に出しました。今、避難場所として使われるという話がありますが、避難場所というのは本来、道路があつての避難場所としても使われると思います。本当に橋が壊れて火災が起きたときに、救急車もそうですが、どうやってあの上のところに行くのか、というのが一番懸念されるところです。その時には、例えば鉄板すぐ持ってくれば出来ますとか、すぐ通れますというような体制がとれているならいいのですが、そんなこと多分住民ではできません。市の力を借りて、写真の右下にちょっとしたスロープがありますが、ここを広げられたら救急車は通れるのかなと思います。消防車は幅が大きいのでなかなか難しいかもしれないけど、救急車は通れるのかなと思います。あとは階段しかありません。年寄ばかりの地域ですので、私が見ていても上るのが結構苦しそうです。できれば検討していただき、時間がかかるかもしれないけども、このスロープのところさえやっていただければ、なんとかなるのではないかなと思いますので、これからも継続検討はしていただきたいと思います。

都市整備担当部長

実はこの話は、私が道路部にいて、道路補修課で係長だったときから話を伺っているようなことでした。橋が落ちてしまった場合に、陸の孤島になってしまうというようなことで、昔からお話を伺っています。橋につき

ましては、橋梁点検という診断をしながら橋を健全に保っているというところがございます。橋が落ちてしまうような災害については、恐らく各自治体で対応ということはなかなか難しいところでも出てくるとは思います。ということは国、自衛隊が出動するケースもあると思います。自衛隊であれば、この距離の水路、河川については、橋を架けて、救援に向かうというようなこともやっていると思います。地震の規模にもよりますが、どのような使い方ができるか、緊急車両が通り抜けられるというのは有効な手段かと私どもも考えております。今現在のところは、公園というところなので、避難広場という使い方をしていただきたいと思います。緊急車両もまた乗り入れていきますと、この規模の公園だと恐らく人が集まった時にも全部端にどかないと、緊急車両が通れないと思います。今大きな木が真ん中に巨木化していますけど、そういう木についてはある程度伐採をして、広場を広く保たないといけないなどいろんな想定ができます。そういうこともございまして、今現在は改修の予定はないというお答えです。

3 南成瀬小学校跡地の活用について

小学校統廃合に伴い南成瀬小学校が廃校になると伺いました。廃校後の土地・施設活用について、以前他の小学校が廃校になった後数年間活用されずにただ放置されていたことがあったと思います。小学校跡地のような大きな空間が何も無いまま存在するのは地域の安全の面でも不安要素となります。

また、近隣の町内会・自治会の避難所もなくなる事から、今現在の市の見解をお聞きしたいとともに、廃校後の活用方法について地域の要望も十分に考慮して予算の確保含めて遅滞なく進めていただきたいと思います。

よろしく願いいたします。

【回答】

政策経営部長

ご質問ありがとうございます。

まず、南成瀬小学校の今後の予定についてお話しいたします。教育委員会が策定した『新たな学校づくり推進計画』では、南成瀬小学校と南第二小学校の統合を予定しています。この二つの小学校が位置する地区を、教育委員会では「南成瀬地区」と呼んでいます。現在、統合して新設される小学校の、新たな教育目標などを検討するため、二つの小学校の保護者の方や、地域の方々と意見交換会をしているところです。ここで出た意見等をふまえ、『南成瀬地区 新たな学校づくり基本計画』を策定していきます。

この地区に新設される小学校は、現在、南第二小学校があるところに建設

します。この建設工事のため、2025年度からは、南第二小学校の子どもたちには南成瀬小学校に通っていただきます。2028年度には新校舎の使用開始を予定しております。

南成瀬小学校の跡地活用につきましても、この統合新設校の具体的な検討が始まり次第、つまり『南成瀬地区 新たな学校づくり基本計画』の検討を進めていくのに併せて検討してまいります。

ご質問の、避難所機能につきましても、学校跡地周辺の施設の活用なども含めて総合的に検討いたします。

《質疑》

南成瀬ひふみ町内会

先日、教育委員会の方ともお話ししましたが、やっぱりコロナが流行っているこの時期で地域住民との談話とかそういうお話会も参加者が3名という状況でした。3名だけでそんな小学校の今後、地域の活性化、建物の活用とか決めていくのは負担が大きいです。今後まだ時間はありますので、是非とも市一括でご相談とか、住民と対話ができるような場を継続的に設けていただきたいと思いますが、その点はいかがでしょうか。

政策経営部長

先ほども言いましたように、2025年からは南第二小学校のお子さんが今の南成瀬小に行くということは、通学路も変わります。また、学校の中には学童クラブもあって、そういったものをどうするのか、それから学校には避難所機能があったり、防災倉庫があったりといろんな機能がありますので、そういったものを全部洗い出して、しっかりと検討していきたいと考えております。

4 成瀬駅前交番の前の横断歩道に信号の設置を要望いたします

現在、歩行者が車に気を使いながら横断しています。子どもも多くわたる為、非常に危険な状況もあります。逆にたった一人の人が横断する為に多くの車やバスが停止するために「成瀬駅ガード北」の信号がしばしば渋滞しております。また市立総合体育館で催し物があるときには更に多くの方が通る横断歩道になります。信号が近いという理由で設置が難しいようでしたら、歩行者専用信号（補助信号）の設置を要望いたします。更に信号が難しいようであれば、朝の通勤通学時間（6：30～9：30）と市立総合体育館での催し物がある時は警察官による交通整理のご検討をお願いします。

【回答】

道路部長

「成瀬駅前交番の前の横断歩道に信号の設置」についてお答えいたします。

信号機などの交通規制の所管は警察になります。町田警察に確認したところ、「信号機の設置間隔が短いため、歩行者専用信号機であっても、設置は難しい」とのことでした。

次に「朝の通勤通学時間と市立総合体育館での催し物がある時は、警察官による交通整理の検討をお願いします」についてお答えいたします。

町田警察に確認したところ、「あくまでも交通整理の実施判断は、現場警察官の判断となり、緊急対応や小学校の通学路の誘導などがあるため、必ず実施することは難しいが、必要に応じて交通整理をする。」との回答でした。

町田市が実施した安全対策としましては、2019年度に成瀬駅北口広場の改良を行い、その際に、この横断歩道を2段階横断歩道へと再整備致しました。

《質疑》

地区連合会長

今日は議題を出した方が欠席しております。毎年この横断歩道の件に関して議題に出しております。なぜかというのと、やはりバスの運行が非常に厳しい。成瀬台とか西成瀬とかの方から乗ってくるお客さんたちが次の電車に乗りたいたと思って、歩行者の方がアットランダムに渡るものですからバスの中でいらいらしているという話を聞いております。それでその時、バスが横断歩道の前に来ただけでも警官が歩行者をストップさせてくれないかという話もありまして議題を出しました。

道路部長

恐らく警察は、横断歩道を渡る人を止めて車を優先させるという判断はできないと思います。あくまでも歩行者優先という判断をしてくると思います。歩行者が横断歩道を渡ろうとしているところの前を車が通行すると、車に対して違反切符を切ることが今の道路交通法の考え方です。安全対策として、横断歩道を渡る人が最優先で、歩行者を止めるという考えはないと思っております。人も車も交通をスムーズに流すために、どのような方法があるのか、このピンポイントで何とかしようというのは非常に難しいと思いますので、駅に至るまでの車の流れなど、成瀬地域全体のスムーズな交通処理も含めて、安全対策を検討いたします。

南成瀬ひふみ町内会

横断歩道を改良していただいて、個人的にはすごくよくなったと思っています。渡る人もそんなにずっと続いているわけではなく、アットランダムなので、中の島にいるときはこっち側を通れる、そっち側を通れると、よくなったと思います。例えばですが、この横断歩道の位置を変更するという対策やご検討というのはされていらっしゃるのでしょうか。

道路部長

2019年にこの駅前広場を改良する際に、警視庁と協議を重ねて交通処理や規制を決める警察協議というものをしております。その際に交通管理者である警察からの指示で、現在の位置となっております。今後、これだけの交差点間の距離の中において、新たな配置や、どちらかの位置をずらすことは、非常に困難な状況でございます。また、将来的に状況が変わりましたら、その機会に改めて検討したいと思っております。

芝好園自治会

一般的な利用者としてちょっと意見を言いたいのですが、ちょうど成瀬駅の相鉄ローゼン側から行くと、横断歩道のガードレールが写真のようなガードレールだと、横断歩道の手前から来る小さい子どもが見えません。ポール状のガードレールがありますが、できればああいうガードレールにしてもらった方が見やすいのでご検討願いたいと思っております。

道路部長

レール状のガードレールではなくて、ポールの横三本の方が歩行者の視認がしやすいということですね。おっしゃっていることは理解いたしましたので、今後の参考といたします。

第2部 市政全般に関する意見交換

市長からの市政報告

私もよく成瀬駅前に行きますが、今話に出た横断歩道は確かに距離が短いです。あの距離では通常の信号を警視庁は設置してくれないと思います。私の考えでは、バスが進行してきたら歩行者の横断歩道の信号が赤くなるシステムを作れば良いと思っています。東京23区ですと、救急車が来ると前方信号が青になるというシステムがあります。多摩ではありません。木曾団地から急行連結バスが出ていますが、あれでそういったシステムを入れるようお願いしましたが実現しませんでした。23区ではバスが来ると前方信号が青になるというシステムがあります。そういったシステムを使ってバスにたくさん乗ってもら

って、自家用車の送り迎えを減らそうとすればそれが一番いいのですが、多摩地区では通常の信号で運行しています。本当は、急行バスをもっと早く運行できたらいいと思っています。そのようなシステムが成瀬にもあれば、バスが近付けば歩行者信号が赤になるので交通がスムーズになります。そういうシステムを町田にも入れられないかなと思っています。

皆様に今日は「2021年度 市政懇談会 市政報告概要」という資料をお配りしました。

一番の関心は新型コロナウイルスです。衝撃的だったのが、去年の3月には学校がお休みになりました。いきなり休みになったので、大変なことだなと皆さん感じられたと思います。三学期がそのまま春休みにつながってしまい、勉強が遅れてしまったので夏休みを短くして一生懸命リカバリーしましたが、かなり影響がありました。それ以降学校は休みにしていませんが、去年の3月以降どのようなことを行ってきたのか、概要は10項目に絞っています。

まずは、特別定額給付金事業です。去年の4月、5月に行いました、1人10万円の給付金です。町田市内約432億円の金額でした。政策は迅速に行いましたが、システムが迅速に対応できず、市民課で最大6時間待ちということもありました。2時間待つことも当たり前であり、特にマイナンバーカードの登録と給付金の手続きが難しい状況になっていました。最後どのようなことになったかというと、総務省扱いのコンピューターのレスポンスが悪くなっていて、2時間かかるということが起こりました。定額給付金そのものはよかったです。あまりにも手続きが遅く批判もありました。最終的には口座番号を記入してもらいファックスでやり取りしていました。

子育て世帯に対する臨時給付金も支給しました。こちらは約4億9千万円。

中小企業者家賃補助事業は4回行いました。2020年度に2回、2021年度に2回です。1回目は約10億6千万円。2回目は約5億2千万円。3回目は約4億円。更に約3億円と4回補助事業をしました。これは国が、売上げが減った事業者に対して給付金を支給しましたが、それとは別に町田市独自で行っていました。町田市の方が書類を少なくしたので、早めに支払うことができました。

それから、4つのコロナ患者を受け入れる病院に合計2億円の給付をしました。医療機関はなかなか診察の患者が来なくて、診療報酬が入らない状況でした。

また、地域外来のPCR検査センターを都内で8番目、多摩地域26市の中では1番目に、去年の4月にオープンしました。医師会の会長からもPCR検査がなかなかできないので、町田市民だけでも検査しようということで協力していただきました。

それから、ひとり親家庭臨時特別給付金を支給しました。さらに、去年の暮から今年にかけてキャッシュレス決済、Pay Payと協定を締結してプレミ

アムポイント事業を行いました。2回目を今年の6月に行いました。3多摩では一番大規模だったので、お客さんが増えたそうです。町田市は23億円分のプレミアムポイントを市が負担して行いました。

8番目は、出前館の支援事業です。これは、出前館に頼んだ時の配達料と出前料を市が負担しました。お店も消費者も支援しようということで、約2億円でした。

介護サービスと障がい福祉サービスへの支援も行いました。

ワクチン接種事業は、今年の春から始めました。10月18日現在で12歳以上の全人口比約71.6%の人が2回目接種を終えています。高齢者の方は約90.6%2回目の接種が終わっています。残っているのは、小学生、中学生、高校生です。まだ3割です。現在3回目の接種という話が出てきています。来年の2月、医師、看護師は今年の12月から始めようとしています。今東京都と話し合っています。12月、1月が医療機関関係者、2月から高齢者の予定です。

〇ごと大作戦は、12月で終了します。一番注目されているのは、鞍掛の町内会・自治会の人とお店とで、福祉施設の送迎車が空いている時間で買い物を支援する事業です。他の市からも注目されています。住民の方がこれをやろうと言ったときに、他の事業者とのマッチングをする場や宣伝の場の設定や、補助金支援をしています。それが非常に好評で約300の事業のエントリーをいただきました。参加した人数は、Web上を含めて200万人です。目標は100万人でしたが、実際は200万人となりました。たくさんの方に参加していただきました。

多摩都市モノレール整備は、新しい駅を作りますので、その駅の周りの整備基金として7億5千万円です。

オリンピック・パラリンピックについては、インドネシアのパラバドミントンの事前キャンプを総合体育館で行いました。皆さんに練習公開もしました。参加した選手のほとんどがメダルを獲得しました。日本とインドネシアはパラバドミントンの強豪国です。

公園関係ですが、去年の4月17日に薬師池公園西園にウェルカムゲートができました。非常に好評で、いろんな表彰を受けています。

野津田公園GIONスタジアムは、今年5月に観客席を10,000席から15,000席に増設工事をしました。緊急事態宣言が明けて、今は観客の制限が2分の1までになりましたので、7,500人上限でお客さんが入っております。先日の試合では、5,500人くらい観客が来ました。

鶴川駅は南北の開発が始まりました。南側の区画整理事業がスタートしています。北口は駅前広場の工事を始めました。南北両方で開発が進んでいます。

南町田グランベリーパークは、一昨年11月にスタートして2年たちました。鶴間公園の再整備や子どもクラブつみきをオープンしました。車に出会わ

ずにショッピングモールを歩けます。子ども連れのお客さんに評判がいいです。

熱回収施設は、来年の1月に稼働開始予定で、既にごみの試験燃焼を行っています。生ごみを20日間ほど発酵させてメタンガスを出します。そのガスで発電します。ガスが抜けたごみを焼却させます。自治体としては首都圏で初めての施設なので、見学希望の自治体が既に多くいます。温浴施設も来年の4月にオープンします。資源ごみの施設は相原地区で計画しています。今、都市計画決定の手続きをしています。

子育ての関連では、保育所待機児童数は去年が130人で、今年は76人まで減りました。現在南地区で保育所をつくっています。

町田第一中学校は二学期から新校舎で授業を行っています。校庭は整備中のため、体育の授業は本町田の後田グラウンドを使っています。あと半年くらい続くと思います。

小・中学校の体育館では、今年度全62校で空調設備の整備が完了します。避難施設で暑くて、また寒くて病気になってしまうことが避けられます。子どもたちが体育の授業中に熱中症で倒れることもなくなります。東京電力からの電力供給、もしくは東京ガスからの都市ガス供給がある限りは、使うことができます。

中学校の全員給食は、現在基本計画の策定中です。南大谷中学校は成瀬の下水処理場の隣に作るセンターから運ばれます。あとは、鶴川方面は金井グラウンド、それと木曽山崎団地の中の廃校、旧忠生第六小跡地の市内3か所に給食センターを作る計画になっています。2025年度までにスタートできればと思っています。

小・中学校再編計画として、町田市新たな学校づくり推進計画を今年5月に発表しました。学校統合や建替えなどの計画を策定しています。2040年までの20年計画です。地域の方と話し合いをしながら進めていきます。

教員の負担軽減では、中学校の部活指導員を配置しましたので、先生の負担が減りました。先生が遠征に行かなくなりましたので、土日の残業がなくなりました。

最後に、特別養護老人ホームです。申し込みから1年未満に入所できた人の割合が、2009年度約45%だったものが今は85から90%です。申し込みから1年で入所できるようになりました。

《質疑》

南成瀬中央町内会

ワクチン接種事業の話ですが、この間、町内会の理事会の時に高齢者の方が、「自分がワクチンを打つ時に総合体育館ではできなくて旭町の体育館まで行きました。だから3回目の時には是非総合体育館で接種できるように市長さんにくれぐれも言ってくれ」とお願いされたので伺いたいのですが、3回目の接

種は総合体育館でできるでしょうか。

町田市長

今回、前回と違うのは、既にどこで打ったか、いつ打ったかという履歴があります。一遍に応募していただく必要はなくて、2回目が終わってから、8か月後に接種することになります。6月に高齢者への接種が始まりました。6か月後は12月で、8か月後は2月です。実はスタートは6月にしましたので、8か月後が2月です。そのときに、集中しないで計画的に皆さんに手をあげていただくことができるので、大丈夫だと思います。前の時は予約が集中してしまっ大変でしたが、今回は分散してできますので、ご希望のところでできるのではないかと思います。

南成瀬ひがし町内会

二つほどお伺いしたいことがございます。例の小学校の統合のお話です。町内会の定例会でも説明をしましたところ、やはり不安の声がたくさんありました。今、伺えたところによると、統合する地区と建て替えて済む地区があるということで、そこら辺のところをきちっと数字と、単学級がどのくらいになるとか、予算のお話もあると思いますが、具体的にお話出させていただくと、納得、ご理解が進むのかなと思いましたが、これからまた住民の方々といろいろ意見交換の会があると思いますが、是非具体的な資料を提示していただいての説明を要望したいと思しますので、よろしく願いいたします。

もう一点が、まちびとという冊子がありましたが、これが廃刊になってしまってとても残念に思っています。これが非常にいいもので、市の中のコミュニケーションを図っていた素晴らしい冊子だと思っています。財政的なことかなと思っていますが、また復活させていただければ嬉しいなと思ます。

町田市長

まちびとについては予算の話だと思いますが、広告で行っていたのでお金はそんなにはかかっていません。本当は、スタートするときにも広告でかなり賄おうっていうことと、もっと大きな要素は、配送が自治会町内会の方にやっていただけることです。新聞や事業者にお願いするとかなり莫大なお金かかりますが、そういうことがなかったので成立していました。一つは広告、一つは地域の皆さんが配ってくださるということで成立していました。

それから、小学校の統合の話は、前回南地区でもやっぱり話が出ていました。具体的に学校ごとに何人、例えば10年後、何人になって、何学級になるのか、周りの学校のことも含めて全部数字で示してくださいという意見をいただきました。教育委員会もそれを含めて説明会を行っています。基本計

画ができる前に、今の段階で具体的な数字を示して説明しています。その時にまたご意見をいただくということになると思います。

芝好園自治会

先ほど多摩都市モノレールの件は話がなかったのですが、この駅周辺というのは町田の駅の周辺を言っているのか、それとも多摩のモノレールを整備するための駅の周辺の話を言っているのか。それから、7.5億円かけてのモノレールの整備というのは現実味があるのかどうか、というこの2点をお聞きしたいです。

町田市長

まず駅周辺の駅ってどこだってことですが、今想定しているこの現在高7.5億円の基金は、新しくできるモノレール駅、普通で言うと中間駅の周辺開発のためのお金を少し足そうということで考えています。町田駅は終点駅なので中間駅とは呼びませんが、町田駅は町田市がやることになるだろうと思われる再開発事業をやります。再開発事業と言っても、どの程度のビルがどうなるだろうってまだ決まっていますが、それをやらないと三つの駅の間、つまりJRと小田急と多摩都市モノレールの三つの町田駅ができますが、普通に考えればJRと小田急の間へ、なるべく近いところでとなります。あの辺りは再開発しないとうまくいかないだろうと思っていますが、その事業は7.5億円とはまた別にやることになると思います。再開発の規模になると、数百億円という規模になります。数千億にはなりません、50億100億じゃできない事業です。これは市の税金だけではなくて、民間の事業も含めた事業規模として、それくらいでやろうということになります。まだ全然そこの再開発の形が決まっています。この7.5億円は途中の駅です。一番近いところで言うと、芹ヶ谷公園駅、その辺の周辺をどうするかとか、あるいは忠生公園あたりの駅とかあの辺にできると思いますが、その駅周辺をどうするかということをするための基金を今積み立てているということが一つ。もう一つは、多摩都市モノレールの事業がなかなか進んでいません。2016年、交通政策審議会の答申があって、多摩都市モノレールを多摩センターから町田駅まで延ばしましょうという答申が出ました。それから既に5年経っているわけですが、路線の決定がしていません。ただ、そんなに遠くなく、多摩センターから町田駅までのルートは決まります。都市計画決定をしているところも、もちろんありますので、まだ都市計画決定をしていないところも含めて路線決定はそんなに長い先ではありません。それが決まれば、つまり半年とか1年の間に決まりますということですが、都市計画、事業認可があって、道路を作るための買収事業に入るといって、そんなつもりで進めております。

エステ・スクエア成瀬自治会

先ほどの給食センター設置で、下水処理場のそばの調整池のそばの公園で、市長さんが公園の名前はとおっしゃっていましたが、それは具体的には東光寺公園のことですよね。あの調整池、あの広さにほぼあのサイズで建物ができるというイメージを持ってよろしいでしょうか。

道路部長

建物自体は、建蔽率・容積率を守って作りますので、敷地全部を使うわけではありません。先ほど申しましたように、調整池がありますので、池の上にふたをして、建物を載せていくことを考えています。今、公園として使用している部分だけではなくて、池の部分も含めての面積の中で検討している所です。

エステ・スクエア成瀬自治会

そういたしますと、東光寺公園はなくなるということでしょうか。

都市整備担当部長

公園、調整池と、実際に使える公園が二つありますが、建物自体は調整池にあくまでふたをしてその上に建てる、今使っている公園の機能は残すと聞いております。

エステ・スクエア成瀬自治会

給食は非常に大事だとは思いますが、材料がまず入ってくる、それからできたものを運搬して出していくということで交通量が増えると思います。東光寺公園の前の道路は非常に狭いですし、道路を整備されるご予定というか、交通安全の観点もございしますので、ちょっとお聞かせ願えたらと思います。

都市整備担当部長

工事の件につきましては、これから計画を立てていくと思いますので、実際発注した後に、搬入車両について増えるので地元の安全をどう確保できるか、調整をしていくと思います。

町田市長

現場的には下水処理場の方との境に調整池があります。下水処理場に沿って桜並木と道路がありますが、幅が狭く、付近に鉄塔もあります。現在公園がある西側の道路も十分に広いとは言えないと思いますので、搬出入のルー

トをどうするかは検討しているところです。

エステ・スクエア成瀬自治会

その件に関して、住民の説明会みたいなものを開かれるご予定はありますでしょうか。

町田市長

今言ったように、その辺の議論をまだしている最中なので、お答えできるような計画論ができれば、説明会を開くということになると思います。

○閉会の挨拶

高ヶ坂・成瀬地区町内会連合会 副会長